

金沢森林組合だより

第1号 発行 平成20年7月

Page 1

本所・金沢支所

〒920-1301

金沢市永安町77番地

電話 076(229)1131

Fax 076(229)1083

森本支所

〒920-0172

金沢市河原市町口61番地

電話 076(257)2077

Fax 076(257)2344

津幡支所

〒929-0325

河北郡津幡町字加賀爪ハ117番地3

電話 076(288)3132

Fax 076(288)3133

かほく支所

〒929-1207

かほく市夏栗イ20番地1

電話 076(281)0728

Fax 076(281)1191

門村組合長のあいさつ



新組合の組合長の任にあたらせていただくことになりました門村でございます。

新組合のスタートが切れましたのも、県森連の有川会長をはじめとした県森連の皆様、及び関係行政機関の皆様のご指導また委員としてご尽力いただいた役員の皆様のおかげと考えております。深く感謝申し上げます。

森林組合を取り巻く環境は、国産材の需要が以前に比べて増加傾向にあるとはいえ、まだまだ厳しいものが

あり、これまでの取組姿勢だけでは今後の運営が厳しくなることが予想されています。

そうした中、新組合で働くわれわれ役員に課せられたことはなにより組合の存続であり、そのための強固な基盤をつくることです。そのために組合の経営理念・ビジョン・行動指針・事業方針を次のように決めさせていただき、運営の指針とさせていただきます。

経営理念

われわれは林業を通じて、お客様の満足・取引先の満足・従業員の満足・組合員の満足の4つの満足をもって社会に奉仕し、組合の永遠の発展を目指し、一日一日の事業活動に精励する

ビジョン

経営理念の4つの満足の達成度を基準として3年後に北陸3県で1番の森林組合をめざす5年後に中部地区で1番の森林組合をめざす10年後に日本全国で1番の森林組合をめざす

行動指針

- より速く、より正確に、より安全に
- 今日の行動が組合に貢献したか問い直せ
- 「従来の方法が一番いい」という考え方を捨てよ

経営理念の浸透とビジョンの達成のための長期方針は以下の通りです。

長期事業方針

- 森林の状態の把握に努め、施業の提案・実行により、組合員の森林整備と林業経営意欲をサポートする。
- 森林整備技術の向上と目標管理の徹底により業務改善とコストの削減を図り、組合員の利益と従業員の所得の向上をめざす。
- お客様に喜ばれる製品（品質・価格・デザイン）及びサービスを提供することにより、事業を円滑に進め適正な利益を得る。
- 自己研鑽、労働安全と健康維持に心掛け、和をもって団結し、組合員への奉仕の精神を忘れない。

以上を念頭に事業計画の達成をめざし、また組合員の皆様が合併して良かったと思えるように、役員で力を合わせて運営してまいります。

今回の組合だよりでは、新組合の概要・平成19年度決算・平成20年度計画と新組合の役員及び組合の組織についてご紹介いたします。

新組合の概要

(平成20年4月1日現在)

組合名	合計	金沢支所管轄	森本支所管轄	津幡支所管轄	かほく支所管轄
森林面積	36,576ha	24,328ha	3,683ha	7,054ha	1,511ha
組合員総数	4,233人	1,600人	856人	1,568人	209人
総代定数	200人	95人	40人	48人	17人
役員定数	24人	10人	5人	6人	3人
出資金額	249,666千円	134,929千円	81,744千円	30,008千円	2,986千円

平成19年度損益計算書

平成19年4月1日～平成20年3月31日

(単位：円)

	合計	金沢市森林組合	森本森林組合	津幡森林組合	かほく市森林組合
収益	1,155,539,510	657,854,350	257,617,589	160,373,548	79,694,023
費用	733,272,712	385,868,645	182,551,490	114,126,281	50,726,296
事業総損益	422,266,798	271,985,705	75,066,099	46,247,267	28,967,727
事業管理費計	407,748,736	250,643,600	81,606,619	46,850,198	28,648,319
事業外損益	2,547,125	306,202	846,615	1,265,779	128,529
特別損益		△ 2,845,000	753,640	△ 151,920	0
税引前当期純利益	14,821,907	18,803,307	△ 4,940,265	510,928	447,937
法人税住民税額	1,474,175	296,500	824,800	182,500	170,375
当期剰余金	13,347,732	18,506,807	△ 5,765,065	328,428	277,562
前期繰越剰余金	7,651,943	7,121,081	0	348,765	182,097
当期末処分剰余金	20,999,675	25,627,888	△ 5,765,065	677,193	459,659

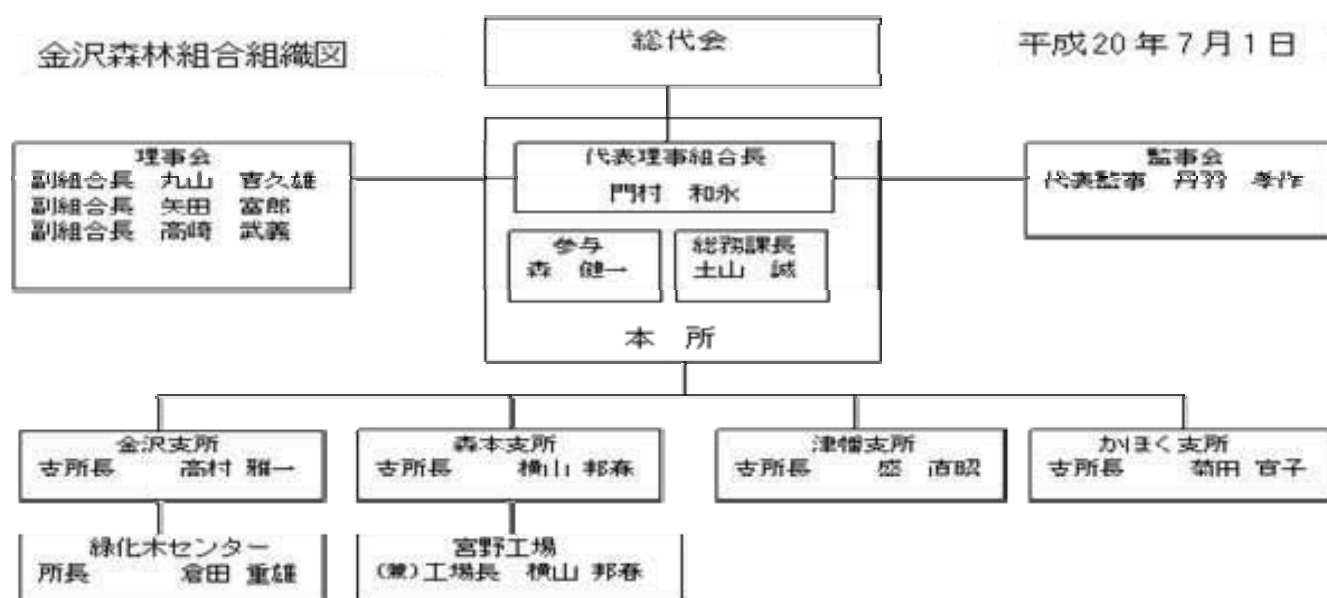
平成20年度計画

平成20年4月1日～平成21年3月31日

(単位：千円)

科目	合計	金沢支所	森本支所	津幡支所	かほく支所
事業収益	1,146,750	592,000	303,950	160,000	67,400
事業費用	864,300	473,800	221,300	86,500	40,500
事業管理費	260,000	110,000	81,000	71,500	20,000
事業利益	22,450	8,200	1,650	2,000	6,900

新組合組織図



新組合役員

区分	選挙区	氏名	区分	選挙区	氏名
理事	第1区 金沢南部	井川 凱夫 北村 喜代司 門村 和永	理事	第5区	矢田 富郎 松本 盈男 高本 秀彦 岩坪 善和 谷下 紀義
	第2区 金沢中部	石井 達夫 今村 信夫 米沢 寛		津 幡	高崎 武義
	第3区 金沢北部	細野 忠男 長田 博 出島 啓嗣		第6区 かほく市	城村 孝一郎
	第4区 森 本	丸山 喜久雄 畑中 忠雄 砂原 一誠 林 良雄		金 沢	丹羽 孝作
			監事	森 本	菊知 亮
				津 幡	中井 洋
				かほく市	真田 善作

宮野工場便り

旧森本森林組合の宮野工場は、本年4月1日の広域合併に伴い、金沢森林組合の加工場として位置付けられる事となりました。工場の取組み内容を改めて茲に紹介させていただきます。宮野工場（通称ウッドプラザモリモト）は林業構造改善事業により、平成9年度から2か年に亘り管理棟・防腐処理施設・丸棒及び加工施設・

製材施設を整備し、屋外木製品を中心に間伐材の有効利用に努めてきましたが、もうすでに稼動してから丸10年が経過いたしました。加工についての具体的な内容は、ゼネコン等から受注した防風柵や木柵フェンス・四阿などの円柱加工製品や屋外木製品を中心に製作してきました。

しかし、これから益々厳しい運営が予想される事から、今後は地建地材や地産地消の観点からも公共・公営施設に地元材が積極的に活用されるように、あらゆる角度から提案するとともに、受注拡大と工場の経営安定化に繋げていきたいと考えております。

また、組合員皆様のご利用については丸太の賃挽き加工や伐採等の原木買上げ（価格表参照）のほか、プランター・ベンチ・テーブルや水田地の法面保護材としての胴木や松杭等も販売いたしておりますのでお気軽にご利用頂ければ幸いです。（宮野工場 横山）

『杉小径木の買上価格』

末口径 (cm)	林道淵買取価格 (1本単価/円)	
	4m	3m
(直径)		
8~9	100	80
10	160	120
12	290	220
14	390	300
16	510	390
18	780	580
20	960	720
22	1,160	870
24	1,380	1,040

(注) 林道淵は5.5tトラック進入路であり、材は2㎡以上であること。但し、材質により価格が若干異なる事があります。



[河原市用水沿いの木柵]



[半丸タイプのプランター]

緑化木センターを一度ご覧になって下さい

緑化木センターは庭園・園芸に関する総合センターです。
四季をとおして色とりどりの草花が、組合員の皆さまをはじめとしたお客様をお待ちしております。

- ・庭木は約800坪ある庭園にて苗木から成木までご自分の目でお選びいただけます。
- ・毎年4月と10月には「庭木即売会」と称して庭木を5割~7割、その他の商品も1割引きと大変お得なイベントを開催いたします。
- ・造園工事・エクステリア工事については有資格者が専門的にアドバイス致します(相談・見積無料)。
- ・造園の設計、施工管理、剪定、雪吊り、病虫害防除、ガーデニングについてのご相談承ります。
- ・洋風のお家に似合う庭づくりをご提案するモデルガーデンを設置しています。



モデルガーデン

